

設 立 趣 旨 書

1 趣旨

少子高齢化がますます問題となる中で、子育て中の孤独や児童虐待などが大きな社会問題となっています。また、子どもを望む夫婦が不妊治療や養子縁組によって子宝に恵まれる機会も増えてきました。

そのような中で、子育てに関わる者に対して、子育て中の孤独防止・産前・産後の不安解消・児童虐待の予防・情報格差による家庭環境の不平等をなくすことの重要性と、また、子どもを望みながら子宝に恵まれない夫婦が不妊治療に関する先端医療情報や養子縁組に関する情報を得る重要性をもっとしっかり発信していきたいと思い活動を始めました。悩めるママやママになりたい人を決してひとりぼっちにはせず、社会全体でしっかり支えていきたいと強く思うメンバーが集まりました。

今回、法人として申請するに至ったのは、サークル団体として実践してきた活動をさらに発展させ推進していくことと、一人でも多くの悩めるママやママになりたい人と社会とを繋ぐためには、行政や関連団体との連携を深めていく必要があること等の観点から、社会的にも認められた公益を求める組織にしていくことが最良の策であると考えたからです。また、当団体の活動が営利目的ではなく、多くの方々に参加していただくことが不可欠であるという点から、情報公開が義務付けられ、透明性や公平性が求められることにより地域の方から信頼性を得られやすい、特定非営利活動法人格を取得することが最適であると考えました。

法人化することによって、組織を発展、確立することができ、将来的に少子化問題の解消に関わるさまざまな事業を展開することができるようになり、日本の未来に広く貢献できると考えます。

2 申請に至るまでの経過

2023年 3月 堀江明子が中心となりサークル団体「ママブリッジ会」発足
2023年 4月 活動に賛同するメンバーが集まる
2023年 6月 子育て中の孤独防止を目的としたお話し会開催
2023年 8月 先端医療情報や養子縁組に関する勉強会開催
2023年10月 会員間で法人化の意思確認
2024年 3月 設立総会開催

2024年 3月15日

法人の名称 特定非営利活動法人 ママブリッジ協会

設立代表者 堀江 明子